

'92 第 1回 追加更正 豫算(案)
審 査 報 告

1992. 6. 24.

豫算決算特別委員會

目 次

I. 審 查 經 過 -----	2
II. 豫算(案) 概要 說明要旨 -----	2
III. 專門委員 檢討報告 要旨 -----	14
IV. 質疑 및 答辯 要旨 -----	18
V. 討 論 要 旨 -----	18
VI. 豫算案 調整 小委員會 審查 要旨 ---	18
VII. 修正案의 要旨 -----	18
VIII. 審 查 結 果 -----	19
IX. 少數 意見 要旨 -----	19
※ 別添 '92 第1回 追更 豫算案修正(案) -	20

’92 第1回 追加更正 豫算(案)

審 查 報 告

1992. 6. 24.

I. 審 查 經 過

1. 提案日字 및 提案者 : 1992. 6. 1. 大田直轄市長
2. 回 附 日 字 : 1992. 6. 5.
3. 上 程 日 字 : 第11回 臨時會
 - 第1次 委員會(1992. 6. 19) 委員長, 幹事選出, 豫算案概要說明, 質疑 및 審議
 - 第2次 委員會(1992. 6. 20) 質疑 및 審議, 豫算案 調整小委員會 構成
 - 第3次 委員會(1992. 6. 22) 質疑 및 審議, 小委員會 計數調整
 - 第4次 委員會(1992. 6. 23) 豫算案 調整 小委員會 審查結果 報告, 議決

II. 豫算案 概要 說明 要旨

(提案說明者 : 企劃管理室長 朴 永 睦)

1. 財 政 與 件

< 需要面 >

- EXPO 準備事業中 ’92 計劃事業의 우선 確保
- 現 쓰레기 埋立場 處理限界로 臨時 埋立場의 確保

- 自治區 財源 調整 交付金의 支援
- 保健 環境 研究院等 機構 擴大에 따른 必須經費 確保 等으로 財政 需要 暴增

< 收入面 >

- 國內 景氣沈滯 및 不動産去來 鈍化로 地方稅 收入의 增加 鈍化
- 純歲計 剩餘金의 當初 豫算 計上으로 稅外收入의 限界
- EXPO 關聯 特別交付稅 支援의 期待值 未洽等, 收入의 限界性으로 財政壓迫 加重

2. 豫算 編成 方向

< 歲入 豫算 >

- 地 方 稅 : '91 歲入決算課 追加徵收可能額 計上
- 稅外 收入 :
 - ・ '91 歲入歲出決算에 따른 純歲計 剩餘金 計上
 - ・ 地方債 追加 承認額 計上
 - ・ '91 國・市費 補助金 執行殘額等 實收入 可能額 計上
- 地方交付稅 : 內務部 追加 內示額 計上
- 國庫補助金 : 中央部處 追加內示 및 內示變更額 調整

< 歲出 豫算 >

- 機構新設 및 定員增員에 따른 法定・義務的 經費 全額 確保
- EXPO '93 關聯 「'92 計劃 마무리 事業費」 優先 投資
- 쓰레기 埋立場 確保等 當面懸案事業費 確保
- “썸썸이 줄이기” 次元에서 經常經費 計上 抑制

3. 豫算(案) 規模

□ 總 括

(單位：百萬圓)

區 分		豫 算 (案)		既 定 豫 算 額	增 △ 減	
會 計 別		金 額	構成比		金 額	%
計		964,778	100	769,675	195,103	25.3
一 般 會 計		391,043	40.5	328,081	62,962	19.2
特 別 會 計		573,735	59.5 (100)	441,594	132,141	29.9
公 企 業	小 計	456,563	47.3 (79.6)	347,986	108,577	31.2
	上水道事業	63,800	6.6 (11.1)	50,570	13,230	26.2
	下水道事業	18,656	1.9 (3.3)	13,467	5,189	38.5
	公營開發事業	317,158	32.9 (55.3)	236,389	80,769	34.2
	統合公課金	5,313	0.6 (0.9)	4,960	353	7.1
	地域開發基金	51,636	5.3 (9.0)	42,600	9,036	1.2
其 他	小 計	117,172	12.1 (20.4)	93,608	23,564	25.2
	住宅事業	41,856	4.3 (7.3)	42,500	△644	△1.5
	醫療保護	4,955	0.5 (0.9)	4,955	-	-
	工團造成	33	-	33	-	-
	專門研究團地	4,610	0.5 (0.8)	4,610	-	-
	土地區劃整理	10,830	1.1 (1.9)	7,690	3,140	40.8
	公有林管理	375	-	324	51	15.7
	都市交通事業	8,502	0.9 (1.5)	6,290	2,212	35.2
	地方讓與金	46,011	4.8 (8.0)	27,206	18,805	69.1

※ ()안은 特別會計 豫算額에 대한 構成比임.

□ 一般會計

가. 歲入豫算

(單位：百萬圓)

區 分 財 源 別		豫 算 (案)		既 定 豫 算 額	增 △ 減	
		金 額	構成比		金 額	増減比
計		391,043	100	328,081	62,962	19.2
地 方 稅 收 入	小 計	215,164	55.0	177,830	37,334	21.0
	取 得 稅	57,442	14.7 (26.7)	36,300	21,142	58.2
	登 錄 稅	62,608	16.0 (29.1)	47,500	15,018	31.8
	自 動 車 稅	19,484	5.0 (9.1)	18,400	1,084	5.9
	其 他	75,630	19.3 (35.1)	75,630	-	-
稅 外 收 入	小 計	138,326	35.4	116,619	21,707	18.6
	經常的収入	8,868	2.3 (6.4)	8,807	61	0.7
	移 越 金	35,308	9.0 (25.5)	30,000	5,308	17.7
	寄 附 金	980	0.3 (0.7)	-	980	-
	地 方 債	60,000	15.3 (43.4)	50,000	10,000	20.0
	負 擔 金	23,384	6.0 (16.9)	19,678	3,706	18.8
	雜 收 入	2,615	0.7 (1.9)	963	1,652	171.5
	其 他	7,171	1.8 (5.2)	7,171	-	-
地方交付稅		21,448	5.5	16,928	4,520	26.7
國庫補助金		16,105	4.1	16,704	△599	△3.6

※ ()안은 小計別 構成費임.

4. 歳出決算

< 機能別 >

(單位：百萬円)

區 分	豫 算 額		當 初		追 更	
	豫 算 額	構成比(%)	豫 算	構成比(%)	豫 算	増減率(%)
計	391,043	100	328,081	100	62,962	19.2
議 會 費	1,471	0.4	1,090	0.3	581	53.3
一 般 行 政 費	28,338	7.2	25,912	7.9	2,426	9.4
社 會 福 祉 費	57,039	14.6	54,626	16.7	2,413	4.4
産 業 經 済 費	18,755	4.8	19,187	5.8	△ 432	△ 2.3
地 域 開 發 費	149,217	38.2	117,750	35.9	31,467	26.7
文 化 以 體 育 費	28,874	7.4	27,816	8.5	1,058	3.8
民 防 衛 費	9,899	2.5	9,594	2.9	305	3.2
其 他	97,250	24.9	72,106	22.0	25,144	34.9

< 性質別 >

(單位：百萬円)

區 分	豫 算 額		當 初		追 更	
	豫 算 額	構成比(%)	豫 算	構成比(%)	豫 算	増減率(%)
計	391,043	100	328,081	100	62,962	19.2
人 件 費	24,045	6.2	22,649	6.9	1,396	6.2
官 署 運 營 費	10,743	2.7	10,294	3.1	449	4.4
基 本 經 常 費	8,229	2.1	7,847	2.4	382	4.9
經 常 事 業 費	27,963	7.2	25,149	7.7	2,814	11.2
主 要 事 業 費	179,902	46.0	165,948	50.6	13,954	8.4
其 他	140,161	35.8	96,194	29.3	43,967	45.7

□ 特 別 會 計

가. 公企業 特別會計

(單位 : 百萬元)

會計別	歲 入		歲 出	
		豫 算 額		豫 算 額
合 計		108,577		108,577
上 水 道	小 計	13,230		13,230
	○ 移 越 金	11,350	○ 擴 張 事 業 費	7,783
	○ 固定資産賣却收入	1,157	○ 排水管敷設 및 改良	3,478
	○ 工事費 負擔金	597	○ 人件費 및 管理費	843
	○ '91統合公課金精算 返還金	118	○ 事業所廳舍新築(100坪)	274
	○ 預金 利子 收入	8	○ 事業場 維持 等	653
			○ 豫 備 費	99
下 水 道	小 計	5,189		5,189
	○ 移 越 金	4,583	○ 下水處理場 建設	4,322
	○ 土開公 負擔金	480	○ 一般下水道 施設	109
	○ 需用家 未收金 收入	86	○ 用 役 費 (移越)	371
	○ 雜 收 入	40	○ 人件費 및 管理費	186
			○ 構築物 施設 等	138
			○ 豫 備 費	63
公營開發 事 業	小 計	80,769		80,769
	○ 用地 賣入 收益	85,777	○ 分讓住宅 事業費	25,698
	○ 住宅賃貸事業收益	32,775	○ 用地造成 事業費	20,738
	○ 財 特 借 入 金	6,900	○ 賃貸住宅 建設費	10,276
	○ 移 越 費	934	○ 起 債 償 還	15,643
	○ 利 子 收 入 等	186	○ 管理 事業費 等	348
	○ 先受金 (第4工團)	△44,858	○ 豫 備 費	8,066
	○ 他 會計 負擔金	△945		

나. 其他 特別 會計

(單位 : 百萬圓)

會計別	歲 入		歲 出	
		豫 算 額		豫 算 額
合 計		23,564		23,564
住宅事業	小 計	△644	小 計	△644
	○ 國庫補助金	△945	○ 轉 出 金	△945
	○ 純歲計 剩餘金	300	○ 豫備費 및 其他 經費	301
	○ 其 他	1		
土地區劃 整理事業	小 計	3,140	小 計	3,140
	○ 純歲計 剩餘金	3,133	○ 갈마 地區	669
	○ 雜 收 入	7	○ 정림 地區	288
			○ 산성 地區	20
			○ 其他 地區	10
			○ 豫 備 費	2,153
公有林	小 計	51	小 計	51
	○ 純歲計 剩餘金	50	○ 公有 林野 買入	47
	○ 其 他	1	○ 管 理 費	3
			○ 豫 備 費	1
都市交通 事 業	小 計	2,212	小 計	2,212
	○ 駐 車 料 金	296	○ 개구리駐車場建設(2個所)	60
	○ 負擔 金 (韓國土地開發公社)	1,465	○ 駐車 區劃線 塗色	60
	○ 不法 駐車 牽引料	17	○ 둔산新市街地交通安全 施設	1,472
	○ 純歲計 剩餘金	409	○ 徵收 交付金	119
	○ 一般會計 轉入金	24	○ 豫備費 및 其他	501
	○ 其 他	1		
地 方 讓與金 管 理	小 計	18,805	小 計	18,805
	○ 轉 入 金 (一般會計)	18,805	○ 西高通 道路 擴張 事業 (L=2,000, B=25→40m)	18,805
			○ 管 理 費	8
			○ 豫 備 費	△8

(單位：百萬圓)

會計別	歲 入		歲 出	
		豫 算 額		豫 算 額
地域開發 基 金	小 計	9,036	小 計	9,036
	○ 移 越 金	15,071	○ 一般會計 融資金	10,000
	○ 一般會計 出捐金	1,000	○ 其他經營收益事業融資	△2,000
	○ 借入金(公債賣出金)	△7,000	○ 上水道公債償還元利金	772
	○ 融資金 利子 收入	△35	○ 管 理 費 等	64
			○ 豫 備 費	200
統 合 公課金	小 計	353	小 計	353
	○ 移 越 金	335	○ 人 件 費	67
	○ 未収金 收入 等	18	○ 管 理 費	21
			○ 用 役 費	4
			○ 補償 戻 返還金	355
			○ 豫 備 費	△94

4. 一般會計 財源判斷

☐ 追 更 財 源 (A) ————— 52,962百萬圓

○ 地 方 稅	:	37,334
○ 稅 外 收 入	:	11,707
○ 地方交付稅	:	4,520
○ 國庫補助金	:	△ 599

☐ 必 須 經 費 (B) ————— 36,812百萬圓

○ 法定・義務的 經費	:	27,248
○ 交 付 稅 事 業	:	1,396
○ 國家 補助金 事業	:	△ 452
○ 特定 財源 事業	:	5,496

☐ 可 用 財 源 (C=A-B) ————— 16,150百萬圓

☐ 必須事業費 調整 (D) ————— 42,502百萬圓

☐ 過 不 足 額 (C-D) ————— △ 26,352百萬圓

不足額對象

① 地 方 債 借 入	10,000百萬圓
② 債務負擔行為 及 繼續費事業 施行	14,940百萬圓
③ 豫 備 費 等 歲 出 豫 算 調 整	1,412百萬圓

5. 主要事業内譯

< 一般會計 >

□ EXPO 準備 事業 ----- 22,195百萬元

- | | | | |
|-----------------------|--------|--------------|---------|
| ○ 西高通道路擴張 | 18,805 | ○ 甲川・柳等川整備 | 1,000 |
| | | ※ 債 務 負 擔 | 2,000別途 |
| ○ EXPO 弘 報 等 | 90 | ○ 花岩 I.C 進入路 | 2,300 |
| ○ EXPO 大田館 設置 (1,500) | | | |
| ※ 債 務 負 擔 | | | |

□ 都市環境整備 및 地域 開發 事業 ----- 10,795百萬元

- | | | | |
|-----------------|-------|----------------|-------|
| ○ 한밭大路 共同構 設置 | 3,477 | ○ 住民宿願事業費 | 3,400 |
| ○ 新垆洞쓰레기埋立場施設 | 2,180 | ○ 역청生産事業場施設 | 450 |
| ○ 保健環境研究院試驗裝備購入 | 586 | ○ 文化,體育,公園施設裝備 | 392 |
| ○ 쓰레기 保管函 購入 | 210 | ○ 만인산 休養林 施設 | 100 |

□ 새秩序 새生活 實踐 ----- 686百萬원

- | | | | |
|-------------|-----|-----------|-----|
| ○ 道路標識板 補修 | 353 | ○ 移動圖書館運營 | 120 |
| ○ 民生 治安 支援等 | 213 | | |

□ 自治區 支援 및 其他 ----- 27,531百萬元

- | | | | |
|-------------|--------|-------------|----------|
| ○ 區 財政支援 | 24,989 | ○ 消防新設 裝備確保 | 375 |
| | | ※ 債 務 負 擔 | 1,840 別途 |
| ○ 地域開發基金轉出 | 1,000 | ○ 開發委員會 出損 | 980 |
| ○ 教育院 施設 補強 | 187 | | |

< 特別會計 >

1) 上水道事業 -----	11,261百萬元
○ 上水道擴張	7,783
○ 排水管敷設 및 改良	3,478
2) 下水道事業 -----	4,431百萬元
○ 下水處理場 建設	4,322
○ 下水道施設	109
3) 公營開發事業 -----	56,712百萬元
○ 住宅分讓事業	25,698
○ 工團 및 宅地造成	20,738
○ 賃貸住宅 建設	10,276
4) 地域開發事業 -----	10,000百萬元
○ 一般會計 融資	10,000
5) 地方讓與金事業 -----	18,805百萬元
○ 西高通 道路 擴張 事業	18,805
6) 都市交通事業 -----	1,592百萬元
○ 屯山新市街地 交通安全施設	1,472
○ 駐車場 施設 等	120
7) 土地區劃整理事業 -----	987百萬元

6. 債務負擔行爲 事業

< 一般會計 >

科 目			事 項	債務負擔 行爲額	支 出 豫 定	
款	項	税 項			'93	'94
合 計			3 件	5,340	5,340	
5300 지역개발 사업비	5330 건설지원	5332 종합건설본부 운영	하천 정비 사업	2,000	2,000	-
7200 소 방 비	7210 소방관리	7212	소방 장비 확보 - 고가사다리차 - 화 학 차 - 굴절사다리차	1,840 (850) (770) (220)	1,840 (850) (770) (220)	-
4300 지역경제 비	4310 지역경제	4312 상징관리	EXPO 대전관 설치	1,500	1,500	-

< 特別會計 >

科 目			事 項	債務負擔 行爲額	支 出 豫 定	
款	項	税 項			'93	'94
合 計			1 件	1,000,000	1,000,000	
2100 관 리 비	2110 도시교통 관 리	2111 도시교통 운 영	지하철건설 기본 계획 설계 용역	1,000,000	1,000,000	

7. 繼 續 事 業 費

< 地方讓與金 特別會計 >

事 業 名	區分	總 額	'91 까지 豫 算 額	'92計劃額	'93計劃額	備 考
西高通 道路 擴張 L = 2 km B = 25→40m	當初	66,600	20,700	(21,214) 22,714	23,209	()는 지방 양 여 금 재 원 임.
	修正	66,600	20,677	41,519	4,404	

Ⅲ. 專門委員 檢討報告 要旨

□ 豫算 編成 概要 (總括)

- '92年度 第 1回 追加 更正 豫算의 外形의 規模는 當初 本 豫算 7,696億 7千 5百萬원보다 1,951億 3百萬원이 增加한 9,647億 7千 8百萬원으로 當初 本 豫算 對比 25.3%가 增加 編成되었으나,
- 豫算 編成 記述上 一般 및 特別會計間 重複 計上된 轉出金 226 億 4千 8百萬원을 除하면,
 - '92年度 純計 豫算은 9,421億 3千萬원이며,
 - 今回 追更의 純計豫算은 1,724億 5千 5百萬원임.
- 또한, 今回 追更 豫算의 一般會計와 特別會計間 構成比를 보면 特別會計 豫算額이 2.1%가 增加하고 있는 바, 이는 事業性 中心의 豫算 編成이라 할 수 있겠음.

- 歲入 財源 調達等 市 財政 與件이 어려운 狀況 下에서 當初 本 豫算보다 25.3%나 増加하여 追更 豫算을 編成하게 된 것은,
 - EXPO '93 對備關聯事業과 機構新設 및 公務員 增員等으로 法定, 經費 確保에 따른 不可避한 豫算 編成임.

□ 一般會計

1. 歲入豫算

今年 追更의 一般會計 歲入豫算(案)은 629億 6千 2百萬원으로 當初 本豫算 3,280億 8千 1百萬원보다 19.2% 増加한 3,910億 4千 3百萬원으로써

- 地方稅 收入의 取得稅 및 登録稅는 '91年度 稅入 豫算 結果 徵收額을 計上하였고, 自動車稅는 伸張率 16.4%를 展望한것이나 取得稅와 登録稅의 結果 對象은 不動産인 바, 最近 不動産 景氣 沈滯의 長期化 조짐을 注視할 때 歲入 缺陷이 심히 憂慮되는 事項으로

이의 對策 마련을 爲하여 陰性 稅源의 發掘과 滯納額 一掃에 特단의 措置가 要請되며,

아울러 市세 擴張에 따른 都市計劃稅 課稅 對象 擴大와 稅의 本質上 地方的 性格을 띤 入場稅, 유흥 飲食의 附加價値稅等 國稅 移讓 推進을 비롯한 多角的인 財源 마련 對策을 講究하여야 될 것으로 思料됨.

- 稅外收入은 公有財産 賃貸料 및 施設私用料 등의 經常的 稅外收入 6千 1百萬원과 臨時的 稅外 收入으로써 普遍的으로 適正額이 計上된 것으로 思料됨.

2. 歲 出 豫 算

'92年度 第 1回 追更 一般會計 歲出 豫算(案) 規模는 當初 本 豫算(3,280億 8千 1百萬원)보다 19.2%(629億 6千 2百萬원)가 增加한 3,910億 4千 3百萬원으로써,

- 體育 施設 管理 事業所에 氷上場 아시스매트 鋪裝 設置工事費로 當初豫算에 3,300萬원을 計上하였다가 今回 追更 豫算에서 이를 全額 減額조치한 바,

最近 氷上場 利用 市民이 增加 趨勢에 있고 冬節期 氷上場 活用을 위해서는 現 로라스케이트場에 氷上 施設을 再設置하여야 하는 實情으로 反復되는 施設費投資를 勘案할때, 새로운 技術導入等 永久的인 施設檢討가 이루어져야 할것으로 思料됨.

- 消防 行政 管理 分野에 있어 本 豫算에 문평 派出所 敷地 買入費로 4億 9千萬원을 計上하였다가 今回 追更 豫算에 使用殘額 3億 4千萬원을 減額措置하는 事例는 當初 關聯者와 價格 協議 없이 無理한 豫算 策定에서 오는 結果라 判斷되므로 앞으로는, 當初 豫算策定에 慎重을 기하여야 할것임.

- 環境管理費로 計上되어 있는 쓰레기 再活用品分離收去用 容器購入費 2億 1千萬원은 그간 쓰레기 分離 收去, 또는 收去後

處理 對策이 未洽한 狀況에서 처음부터 廣域實施의 많은 豫算을 計上할것이 아니라, 優先 示範 地域을 選定 試圖해 본 후 擴大運營하는 方案을 모색하고 쓰레기 再活用工場 設置, 收去體系改善等 處理 對策을 綜合 分析하여 豫算에 計上함이 바람직하다고 思料됨.

- 新垈洞쓰레기 埋立場 造成 工事費 確保를 위하여 今古洞 長技衛生 埋立場 造成費에서 14億원을 減額하여 轉用함은, 그간 많은 迂餘曲折과 陳情, 建議속에서 強行한 今古洞長期衛生 埋立場 造成 工事 推進의 名分이 弱化되고, 긴급 工事 着手時 財源 不足의 問題點이 豫想되므로, 今古洞 쓰레기 埋立場 造成費를 減額 計上한 것은 再檢討되어야 할 것으로 思料됨.
- 産業經濟費의 한발 週末學習 觀光農場의 附帶施設 設置等 1千 6百萬원은 開發 制限區域內的 行爲制限 事項等を 考慮하여 推進하여야 할것이며, 單位事業을 위한 需用費 手數料等の 豫算을 增額한 것은 當初 事業計劃不實과 所要豫算 判斷의 不適正에서 비롯된 것으로 思料되는 바, 當初 豫算 編成時 細密한 計劃 樹立과 財政 判斷이 要求됨.
- 道路管理事業所에 計上된 道路 標識板 修繕 및 補修費는 3億 5千 3百萬원이 計上된 바, EXPO 對備 事業이라면 '93年度에 再修繕 및 整備해야하는 事例發生이 豫見되므로 財源不足등을 勘案하여 '93 豫算에 反映하여 一括 事業을 施行함이 可할 것으로 思料됨.

○ 公報官室 定數 物品 購入에 있어서 FAX 2臺는 內務局 總務課에 定數取得 承認(29臺)이 되어 있는 事項으로 FAX 購入費는 承認 部署인 關聯 總務課에 計上함이 바람직 할 것으로 思料됨.

○ 家庭福祉局 所管 老人 福祉費에 老人會館 補修費로 1千 1百萬원을 計上하였는 바, 이는 老人會館의 環境을 整備하여 老人福祉向上에 기여한다는 側面에서는 바람직하다고 할 것이나, 老人會館에 設置된 게이트볼장이 雜商人들의 商 行爲場所로 利用되는 등, 그 管理가 不實하다면 많은 豫算을 投入하여도 그 實效性이 없으므로 事後 補修보다는 事前 豫防的 公有財産 管理에 萬全을 기하여야 할 것으로 思料됨.

○ 綜合建設本部의 甲川, 柳等川 整備 事業費는 追更에 30億 이 所要되나 10億을 豫算에 計上하고, 20億은 '93年度에 一時 償還 前提로 債務 負擔 行爲 事業費로 計上된 바, 事業의 必要性은 理解가 되나 豫算需要가 '93年度에도 增加할 것으로 展望 되어 債務 負擔으로 인하여 '93年度에도 市 財政 壓迫이 豫想 될 것으로 思料됨.

IV. 質疑 및 答辯 要旨 : 省 略

V. 討 論 要 旨 : 省 略

VI. 豫算案 調整小委員會 審査報告要旨

(報告者 : 豫算案 調整小委員會 幹事 : 金容濬)

1. 審査經過

- 1992. 6. 20 '92 第1回 追更豫算案 豫算 決算 特別委員會
第2次 會議에서 豫算案 調整小委員會 構成
- 1992. 6. 22 計 數 調 整
- 1992. 6. 23 修正案 作成・決議

2. 審査意見 : “別添” 1992年度 第1回 追更豫算案의 修正(案)과 같음.

VII. 修正案 要旨

1. 提案日字 및 提案者 : 1992. 6. 23. '92 第1回 追更 豫算案
豫算決算特別委員會
2. 修 正 理 由 : 歲出豫算의 科目別 豫算額 調整
3. 修正 主要 骨子 : “別添” 1992年度 第1回 追更 豫算案의 修正
(案)과 같음.

VIII. 審 查 結 果

- “別添” 1992年度 第1回 追更豫算案의 修正(案)과 같음.

IX. 少數 意見 要旨 : 없 음.

大田直轄市 1992年度 第1回 追加更正 豫算 修正(案)

1. 豫算總則(案)

1992年度 大田直轄市 歲入・歲出 豫算總則中 다음과 같이 改正한다.

第2條 歲入歲出豫算의 明細는 別添 “歲入歲出豫算”과 같다.

第3條 1992年度 債務負擔行爲는 別添 “債務負擔行爲調書”와 같다.

第4條 1992年度 地方債 發行 限度額은 6百億원으로 한다.

第7條 一般會計 豫備費는 2,957,812千원으로 한다.

2. 1992年度 第1回 追加更正豫算(案)의 修正案 本文

☐ 豫算規模 (總括)

區 分 會 計 別	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
計	195,103,000	287,116	287,116	195,103,000	
一 般 會 計	62,962,000	166,400	166,400	62,962,000	
特 別 會 計	132,141,000	120,716	120,716	132,141,000	

☐ 一般會計

가. 歲入豫算 : 原案과 같음.

나. 歲出豫算

(單位 : 千원)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
計		166,400	166,400		
기 획 관 리 실		47,600	6,300	△41,300	
2111.4-221 (수용비및수수료)	40,600	10,000		30,600	
2111.4-232 (정 보 비)	30,000	2,400		27,600	
2121.4-221 (수용비및수수료)	50,000	10,000		40,000	
2121.4-232 (정 보 비)	35,000	2,800		32,000	
2111.4-318 (출 연 금)	980,000	20,000		960,000	
2114.4-232 (정 보 비)	30,000	2,400		27,600	
8511.6-909 (예 비 비)	△695,437		6,300	△689,137	
감 사 실	30,000	2,400		△2,400	
2113.4-232 (정 보 비)	30,000	2,400		27,600	

(單位 : 千 元)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
4152.5-221 (한밭주말학습 안내판)	9,290	9,290		0	
4152.5-229 (재료비기타)	6,490	6,490		0	
4152.5-411 (자산취득비)	2,000	2,000		0	
4152.5-413 (시설부대비)	620	620		0	
4152.5-431 (민간보조에대한 자본보조)	55,600	55,600		0	
4114.3-221 (수용비및수수료) · 시장안내홍보물 제작	1,000	1,000		0	
4311.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
교 통 관 광 국				△2,000	
4332.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
도 시 계 획 국				△2,000	※부기변경 도시계획단 운영을 도시 계획 업무 추진으로
5111.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
건 설 주 택 국				△2,000	
5221.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
공무원교육원				△10,000	
2241.4-412 (시 설 비) · 어학실습시설	45,000	10,000		35,000	

(單位 : 千圓)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
내 무 국		12,400		△12,400	
2212.4-232 (정 보 비)	100,000	8,000		92,000	
2213.4-232 (정 보 비)	30,000	2,400		27,600	
2231.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
재 무 국		2,200		△2,200	
2311.4-232 (정 보 비)	28,000	2,200		25,800	
보 건 사 회 국			39,060	39,060	
3111.4-321 · 사회복지시설 종사자특별수당	0		39,060	39,060	
가 정 복 지 국			36,540	36,540	
3132.4-321 · 사회복지시설 종사자특별수당	0		36,540	36,540	
민 방 위 국		2,000		△2,000	
7111.4-232 (정 보 비)	25,000	2,000		23,000	
환 경 녹 지 국		2,400		△2,400	
3231.4-232 (정 보 비)	30,000	2,400		27,600	
지 역 경 제 국		77,000	67,500	△9,500	
4112.5-431 (농산물 직판장 시설 보조)	42,500		67,500	110,000	

(單位 : 千圓)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
세 박 지 원 단				12,000	
4324.4-234 (특별판공비)	30,000		12,000	42,000	
농 촌 지 도 소				5,000	
4176.4-234 (특별판공비)	0		5,000	5,000	농민학습체
의 회 사 무 처				△4,400	
1211.4-232 (정 보 비)	61,000	4,400		56,600	

☐ 特別會計

가. 歲入豫算 : 原案과 같음.

나. 歲出豫算

(單位 : 千원)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
計		120,716	120,716		
상 수 도 사 업		79,816	79,816		
715-264 시설장비유지비 컴퓨터프로그램	4,000	4,000		0	
123-412 청사 신축 시설비	270,000	50,000		220,000	
123-413 청사신축시설부대비	4,239	785		3,454	
711-277 삼천취수장 전력료	6,031	6,031		0	
712-229 · 특고압저압설비 자재	5,000	3,000		2,000	
· 시설유지보수자재	4,000	4,000		0	
· 작업설비치기구	2,000	2,000		0	
· 수질시험용초자 기구	4,000	2,000		2,000	
127-411 에어콘디쇼너	12,000	8,000		4,000	
예 비 비			79,816	79,816	
공 영 개 발 사 업		39,300	39,300		
716-1 90법동영구입주자 관리비 보전	45,000	30,000		15,000	

(單位 : 千圓)

科 目	地方自治團體 提出豫算(案)	修 正 案		修 正 豫 算 額	備 考
		減 額	增 額		
113-1 제3공단 조성지장 물 철거 용역비 예 비 비	9,300	9,300		0	
			39,300	39,300	
지역 개발 기금		1,600	1,600	0	
711-232 (정 보 비) 예 비 비	20,000	1,600		18,400	
			1,600	1,600	
도시 교통 사업					
2111 지하철 건설 계획 설계 용역비 (채무 부담 행위 사업)	1,000,000	1,000,000		채무 부담 행위 불가	